

外科

総合外科 (乳腺・内分泌グループ)

TEL 022-717-7742(外来)

一部予約制

科長 石田 孝宣



診療科WEB



外来担当医表

乳腺と内分泌(甲状腺、副甲状腺)を対象に、主にがんに関する診療、研究に取り組んでいます。乳腺疾患では、女性で最も多い「乳がん」の専門施設として最先端の医療を提供しています。手術では、根治性と整容性を兼ね備えた「乳房温存療法」を確立し、優れた成績を挙げています。また、乳房全摘後の乳房再建も保険適応の認定施設であり、多様な治療選択が可能です。一方、進行・再発例では、がんの性格や病状に応じて薬物、放射線、手術を適切に組み合わせ、高い治療効果を達成しています。また、乳がん卵巣がん症候群等の遺伝医療でも中核となり、乳房や卵巣の予防切除も可能な施設です。甲状腺疾患では、しこりと機能(ホルモン量)が問題になります。しこりの多くは手術が不要な良性ですが、手術を必要とする悪性(がん)もあります。悪性でもその多くは、進行の緩徐な治りやすいタイプに属します。一方、機能の病気では甲状腺および副甲状腺の機能亢進症があります。前者の場合、手術以外にも、内服薬、放射性ヨードによる治療があり、長所と短所を考慮した治療法の選択が可能です。乳腺・甲状腺を専門とする、外科専門医13名、乳腺専門医8名、内分泌外科専門医1名が高度な医療を提供しており、当院は日本専門医機構基幹施設、日本乳癌学会認定施設、内分泌・甲状腺外科専門医認定施設に認定されています。

主な対象疾患

乳腺疾患として：乳腺悪性腫瘍(乳がん、悪性葉状腫瘍、肉腫など)、乳腺良性腫瘍(線維腺腫、乳頭腫など)、乳腺炎、乳腺膿瘍 など

甲状腺、副甲状腺(上皮小体)疾患として：甲状腺悪性腫瘍(甲状腺がん、悪性リンパ腫など)、甲状腺良性腫瘍(腺腫様甲状腺腫など)、甲状腺機能亢進症(バセドウ病)および低下症、副甲状腺(上皮小体)腫瘍、原発性および続発性副甲状腺機能亢進症 など

外来日：新患・再来ともに診察致します。

乳 腺：月曜日、水曜日、木曜日

甲状腺：火曜日、金曜日